

特集号の論文募集

「みえないものをみる」光技術」特集

Light Source Technology for Optical Measurement

論文誌C(電子・情報・システム部門誌)では、平成31年2月号に「みえないものをみる」光技術」特集を企画いたします。レーザをはじめとしたコヒーレント光源の利用領域は急速に広がりを見せており、社会を支える基盤技術になりつつあります。電気製品などの身近な製品から、加速器、宇宙利用などの基礎科学まで幅広い分野で応用が広がっており、その用途の多様化にしたがい、より広い波長領域、時間領域の光源が求められているのが現状です。本特集では、医療・健康、エネルギー、環境、農業、建築・土木などの産業応用および、素粒子物理、宇宙物理などの基礎研究、その他様々な領域の発展に不可欠な光計測を支える光源技術およびその応用に関する研究成果を広く募集します。下記のキーワード（これらに限定されません）をご参考に広範囲な研究領域からの投稿をお待ちします。奮ってご投稿下さい。なお、査読の関係や投稿件数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了解下さい。

キーワード：レーザ物理・化学、非線形光学、各種レーザ装置、超短パルス、高強度レーザ、XUV/X線、中赤外線、テラヘルツ発生、レーザプラズマ放射線、高エネルギーレーザ応用、高輝度X線発生・応用、エネルギー応用、レーザプロセッシング、リソグラフィ、光機能材料・デバイス、レーザ結晶、非線形光学材料、光検出器、半導体、各種オプティクス、レーザ計測、画像処理、レーザ分光、計測用新光源・検出技術、環境計測、レーザ医学・生物学、光イメージング、光音響、医科・歯科用レーザ、生体光計測・診断、生体光物性、農業・バイオテクノロジー応用等

投稿締切：平成30年4月23日(月)

詳細は電気学会の論文投稿手続きに従って下さい。「**締切厳守**」をお願い申し上げます。

http://www.iee.jp/?page_id=642 から原稿作成の手引きをダウンロードできます。

投稿方法：投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi> からご投稿下さい。電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌C」を選択し、原稿種別(論文/資料/研究開発レターのどれか)を選択した後、「原稿投稿」画面において「みえないものをみる」光技術」特集を選択して下さい。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意ください。

ゲストエディタ：小川 貴代

国立研究開発法人理化学研究所 光量子工学研究領域 光量子技術基盤開発グループ

問合せ先：村上 武晴

国立研究開発法人理化学研究所 光量子工学研究領域 光量子技術基盤開発グループ

〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1

E-mail: [takeharu.murakami\(\)](mailto:takeharu.murakami@riken.jp)riken.jp ※メール送信時、()を@へ変更ください